

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和3年度第3回政策会議
開催日	2021年(令和3年)5月6日(木) 8:30~8:58
場 所	本庁舎7階 災害対策本部室
出席者	鈴木市長, 和田副市長, 宮治副市長, 岩本教育長 (政策会議委員) 総務部長, 企画政策部長, 財務部長, 防災安全部長, 市民自治部長, 生涯学習部長, 福祉部長, 健康医療部長, 保健所長(テレビ会議参加), 子ども青少年部長, 環境部長, 経済部長, 計画建築部長, 都市整備部長, 道路河川部長, 下水道部長, 市民病院事務局長(テレビ会議参加), 消防局長, 教育部長, 議会事務局長, 監査事務局長, 農業委員会事務局長, 選挙管理委員会事務局長
議 事	(1) 議題(審議事項) 1 令和3年5月藤沢市議会臨時会提出予定議案について(総務部) 2 令和4年度神奈川県の施策・制度・予算に関する要望について(企画政策部) (2) 報告・情報提供等 ア 令和4年度国の施策及び予算に係る提言の追加等(新型コロナウイルス感染症対策に関する要望事項)について(企画政策部) イ 自治体DXの推進について(企画政策部) ウ ねんりんピックかながわ2022について(生涯学習部)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 議題(審議事項) 1 令和3年5月藤沢市議会臨時会提出予定議案について (説明者: 総務部長) □総務部長から, 資料に基づき概要説明が行われた。 《内容》 令和3年5月藤沢市議会臨時会に上程する予定議案について報告するもの。 《主な意見等》 なし。 《結果》 了承。 2 令和4年度神奈川県の施策・制度・予算に関する要望について (説明者: 企画政策部長)

<p>内 容</p>	<p>□企画政策部長から、資料1～4に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫</p> <p>令和4年度の神奈川県に対する施策・制度・予算に関する要望について、神奈川県市長会に提出する要望項目等及び独自要望の今後の日程について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>なし。</p> <p>≪結果≫</p> <p>了承。</p> <p>(2) 報告・情報提供等</p> <p>ア 令和4年度国の施策及び予算に係る提言の追加等(新型コロナウイルス感染症対策に関する要望事項)について</p> <p>□企画政策部長からの概要説明については省略。</p> <p>≪内容≫</p> <p>令和2年11月24日に神奈川県市長会に提出した「令和4年度国の施策及び予算に関する提言」における新型コロナウイルス感染症対策に関する要望事項について、取りまとめ後の状況の変化を踏まえて、追加要望事項又は提出した要望内容の修正の有無に係る照会があったため、令和3年4月20日に追加要望事項を提出したことを報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>なし。</p> <p>イ 自治体DXの推進について</p> <p>□デジタル推進室長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫</p> <p>自治体DXの推進に当たり、デジタル推進室として検討・実施をお願いしたい各課における取組について、報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○本日の総務主管者会議において、デジタル推進の基礎となる文書事務における電子決裁の推進について、状況を説明する予定である。令和2年度末までに電子決裁率を30%にすることを目標として掲げていたが、残念ながら一歩足りない。ただ、全体的には電子決裁率は向上してきている。部門によって様々な事情があるが、改めて電子決裁の活用・推進についてお願いしたい。また、今後の目標として、より高い電子決裁率を定めて、取り組んでいくための方策について、検討を始めたところであるので、各部においても、是非取り組んでいただきたい。あわせて、押印廃止についても行政総務</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>課で取りまとめているところである。何処かの時点で押印廃止の結果については集約して、お知らせしたい。これも電子申請を進めるための大事な取組であるので、改めて報告したい。</p> <p>○資料の中で、デジタルデバインド対策について「取組にあたっては、13地区の市民センター・公民館を中心として、地域との連携の中で実施していく」との記載があり、これは勿論素晴らしいことであるが、福祉部としても高齢者の施設、障がい者の施設等において取り組んでいこうと検討している。また、ロボット最先端都市についても、様々な障がい者団体からロボットやICTの利活用に関してご意見をいただいているところなので、積極的に取り組んでいきたい。お声がけいただいている実証実験等については連携していきたいので、ご協力をお願いします。</p> <p>○押印廃止、申請時の添付書類簡素化の推進については、是非取り組んでほしい。補助金を申請する際、添付書類が膨大で大変だという意見もある。何故この書類を添付させているのか分からないものもあるので、見直しをしていただきたい。そのうえで、添付書類の簡素化も勿論だが、そもそも補助金申請を紙で行わなければならないのかという視点に立ち返って検討しないといけない。補助金交付要綱に「紙」という記載があるのであれば、「電子」という記載に変更する必要がある。そうすると財務部所管の補助金交付要綱を見直さないといけない。また、行政財産の目的外使用についても、電子申請で可能とするのであれば、全庁のルールを変えないといけない。したがって、そもそも紙で出すとなっているものについては、抜本的に見直す必要がある。恐らく全部局に関わってくる。市民の方から、例えば様式はダウンロードするが、そのダウンロードした用紙を窓口を持参させるようなやり方は遅れているのではないかと指摘もいただいている。そういった業務があることも事実なので、是非、電子申請になるように具体的な検討を進めていただきたい。</p> <p>ウ ねんりんピックかながわ2022について □生涯学習部長からの概要説明については省略。 《内容》 令和4年に神奈川県で開催される「ねんりんピック2022」について、今後のスケジュール等を情報提供するもの。 《主な意見等》 なし。</p> <p>4 その他</p>
------------	--

